

春 蘭



発行日：令和5年7月11日（火）

発行責任者：渡辺 博明



岩根小ホームページ

学校教育目標：夢に向かって進み、共に幸せな未来を拓く

授業参観、お世話になりました

7月4日（火）の授業参観及び学級懇談会では、たいへんお世話になりました。今年度、第2回目の授業参観でした。当日は、たいへん気温が高く、蒸し暑い中での参観となりましたが、多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。

「学校経営グランドデザイン」にも示しましたが、今年度より、本校では「よりよく生きる力」の育成を目指し、「学校全体で取り組む道徳教育」を実践しています。その「要」となるものが「**道徳科**」であり、週に一度の授業の**積み重ね**は欠かせません。教材を通して様々な道徳的な内容について考えを深め、**今までの自分を振り返る**ことで、自律的によりよく生きようとする道徳性を育てているところです。



顔を見合い、対話的に学ぶ(4-2)

「道徳科」では、急激な行為の変容を求めてはいないので、本当に積み重ねが大切になります。

ですから、「道徳科」は、ある学級だけが、ある年度だけで重視しても、そこに継続性がなければ効果は期待できません。大切なことは**全校を上げて取り組む**ことであり、教師の「集団の力」とも言えます。今回、その意味も込めて、全学級で「道徳科」の授業を公開しました。

また、その後の学級懇談会でも、道徳科の授業について、以下のような感想をいただきました。

- 子どもたちが、生命のことを深く考えていることが分かりました。うれしかったです。
- 集中した雰囲気の中で、本気で学んでいることが伝わってきました。
- 春蘭学級の子どもたちが、「きまり」について理解していたので安心しました。

子どもたちが本気で学ぶ姿、自己を見つめる姿をご覧いただけたことを何よりうれしく思います。これからも、時間割に「道徳科」がある日は、ご家庭で「今日の道徳では何について考えたの？」などと、お子さんに聞いてもらえたらうれしいです。その際、お子さんの発言に成長を感じることもあるかと思います。

今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

岩根っ子のよさを教えていただきました

先日、2年生の保護者の方から、担任の先生に連絡をいただきました。

子どもを公園で遊ばせていたら、6年生の男の子が2人やってきて一緒に遊んでくれました。遊んでいるときの**関わり方がとっても優しかった**です。うれしかったので、学校にお伝えします。

6年生の優しさもうれしかったですし、その姿を学校に伝えてくれた保護者の方の心配りにも感謝いたします。岩根の子どものよさを捉えていただき、本当にありがとうございました。

と、この話を伺って思いついたのですが、保護者の皆様、地域の皆様、今後、**岩根の子どものよさ**を見つけたら教えていただくことはできないでしょうか。連絡帳や電話、メール(下記アドレス)でも構いません。教えていただいたよさは、子どもたちにもフィードバックしていきます。これからも、**学校、保護者、地域が一体**となり、共に子どもたちを育てていくことを目指していきます。

○ 土曜・日曜・祝日の連絡はメールでお願いします。 iwane-e@fcs.ed.jp

夢に向かって！県大会第4位

～第39回福島県小学生陸上競技交流大会(日清食品カップ)～



7月2日(日)、第39回福島県小学生陸上競技交流大会が行われました。本校からは、6年生の女子児童が「コンバインドB(走り幅跳び+ジャベリックボール投げ)」の種目に出場し、見事、第4位に入賞しました。

本人の目標は「1位を取って全国大会に出ること」だったので、悔しい思いはあったようですが、素晴らしい成績であることに変わりはありません。何より、「夢」に向かって、練習を積み重ねてきたことに心からの敬意を表します。

気持ちはすでに、次の大会に向かってのこと。これからの挑戦にも、精一杯の声援を送ります。おめでとうございます。

一文字に気持ちを込めて

～第68回福島県たなばた展～

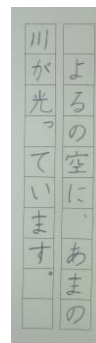


第68回福島県たなばた展が開催され、2年生の女子児童が、硬筆の部で、見事「奨励賞」に入選しました。

今回のお題は「よるの空に、あまの川が光っています。」でした。硬筆は、一マス一マス気持ちを整えながら丁寧に書く必要があります。

ですから、一瞬も気が抜けません。低学年で、集中力を切らさずに書くことはたいへん難しいことですが、よくがんばりました。

これからも、一文字に気持ちを込めて、丁寧な文字を書き続けることを期待します。おめでとうございます。



子どもの命を守る ～防犯訓練～

7月7日(金)に、岩根駐在所の栗城様と生活安全課の五十嵐様をお招きし、防犯訓練を行いました。今回は、不審者が中央玄関から侵入してくるという想定のもと、昼休みに予告なしで実施しました。ほとんどの児童が、放送をよく聞いて、自らの身を守る行動を取っていました。

全体会では、校長から「万が一の事態に対応するには、普段から『聞く』ことを大切に、自ら判断することを大切にしてほしい」と伝えました。

大阪教育大学附属池田小学校に不審者が侵入し、多くの子どもの命を奪った事件から今年で12年。私たち教育に携わる者は、この事件を決して忘れてはいけません。大切なお子さんの命を預かっていることを再度自覚し、日頃からの安全対策を徹底していきます。



実際に刺股を使って訓練

おいでよ、ぼくらの水族館！

6月22日(木)に春蘭4組で「岩根水族館」を開催しました。学級や各家庭で育てている水生生物を持ち寄り、子どもたちの企画、運営で実施しました。春蘭学級の子どもたちの発想力



多くの学年が見に来ました

や企画力、その挑戦心に圧倒されました。

挑戦を楽しむ心は、今、子どもたちに強く求められているもの。子どもたちの成長をうれしく思いました。

皆様の「サポート」に感謝です

1学期も多くの学習ボランティアの皆様にご支援いただきました。家庭科(5年)では「裁縫」、体育科(1年)では水着への着替えをお手伝いいただきました。また、5年生の図画工作科では、保護者の皆様にご電動系のこぎりのサポートをお願いしたところ、のべ4名の方に快く引き受けていただきました。

地域、保護者の皆様のサポートは、岩根小が積み上げてきたかけがえのない財産であり、これからも大切にしていきたいものです。ご多用の中、本当にありがとうございました。